



2021 5月 イベント情報

EVENT INFORMATION

☎ 0224-26-8178 FAX 0224-26-8177 <https://www.sunpark.jp/kidsland>

5月の休館日 6・13・20・27日 **スマホはこちらから**

※変更になる場合がございます。詳しくは、公式ホームページをご覧ください。

30日 あきらちゃん&ジャンプくん あそびうたコンサート

全国の保育園・幼稚園で大人気のあきらちゃん&ジャンプくんのあそびうたコンサートを開催します！
みんな知ってる「白石うーめん体操」で大人気！
パネルシアターや、ぶらぶらシアターは座ったままで安心して楽しめます！

●午前の部 11:00～ ●午後の部 14:30～



▲10月の親子で楽しむシアター・シアター

子育て イベント ※各イベントへの参加は無料ですが、別途入館料が必要です。
※新型コロナウイルスへの対応により、中止になる場合があります。詳しくは公式ホームページをご覧ください。

絵本の世界を 楽しみましょう！ おはなし会

1F わいわいサロンで、読み聞かせイベントを開催中！ おたのしみに！

午前・午後 各1回 **10日(月) 24日(月)**

今日は何が できるかな？ つくってあそぼ

「とびだせおもちゃ!!」
親子で楽しむ工作の時間、一緒に作って遊びましょう！

10:30～12:00
14:00～15:30

7日(金) 14日(金) 21日(金)

新型コロナウイルス 感染症対策に伴う 土・日・祝日の2クール制は解除となります 営業時間変更のお知らせ

土・日・祝日もインターバルを気にせずご利用いただけます。

変更後の営業時間 10:00～16:30 ※定員は200名とさせていただきます。

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、変更になる場合があります。
- 館内イベント等、詳しくは公式ホームページをご覧ください。

コロナウイルス等 対応とお知らせ ●イベントは新型コロナウイルスの影響により変更になる場合がございます。
●こじゅうろうキッズランドの開館・イベント等に関する情報は、公式ホームページをご覧ください。

公立刈田総合病院を存続するために 医療の空白を生まないために 引き続き最大限の努力を

医師紹介業務を通じて4名の医師が着任

4月1日、福岡県福岡市を拠点に活動する医療法人「相生会」(入江伸理理事長、浦江隆次代表)から、公立刈田総合病院(以下「刈田病院」)に4名の医師が着任しました。これは、本市2月議会で可決された医師紹介業務に基づき医師支援を求めたところ、東日本大震災の際に主に福島県で医療支援を行ってきた同法人が応じたものです。

医師4名は最長で半年間の勤務を予定しており、その間の給与は同法人が負担。4月時点では、整形外科、内科、透析、成人病を専門とする医師が着任しましたが、同会では、今後、刈田病院の状況を把握した上で、医師の入れ替えや追加支援なども検討して

いく予定としています。同日の辞令交付式後の会見で、着任した医師は、「目の前にはあることをできるだけやっていきたい」とあいさつ。管理者である山田市長は、「住民の皆さんの視点に立った地域医療をしっかりと提供できるような体制の構築に努めていきたい」と話しました。

刈田病院の令和3年度予算は再議により可決

刈田病院を運営する白石市外二町組合の臨時議会が3月31日に開催され、令和3年度の病院事業会計当初予算を再議し、全会一致で可決しました。3月26日に開かれた定例会では賛成3、反対5の反対多数で否決となりましたが、年度当初からの予算執行がで

きなくなるなど、病院事業に大きな影響が出ることから、一転して全会一致で可決となりました。

予算は可決されましたが、依然として年度中にも資金ショートを起こす危険性には変わりはありません。刈田病院の赤字を補てんするため、また、国から市に対して地方交付税が入っているとはいえ、白石市が交付税算定額を大幅に上回る負担を毎年度、継続して行っていくことは、白石市自体の財政破綻を招くものとなってしまいます。

加えて、協議に時間を掛け、明確な方針や打開策を示すことができなければ、赤字額はさらに増え、市の負担・市民の負担につながっていきます。市として、早急な解決に向けて、引き続き構成市町である蔵王町・七ヶ宿町と協議

これからも「地域のための刈田病院」として

刈田病院は今、経営的に非常に厳しい状況が続く、すべての医療ニーズに応えることが難しい状況となっています。しかしながら、そうした状況にあっても、リハビリや人工透析など地域に必要な医療体制を作り上げていく必要があります。そのためには、地元医師会との連携とともに、みやぎ県南中核病院をはじめとする高度な医療を提供する病院との連携をしっかりと進め、「地域に必要とされる、住民の皆さんが安心してかかることができる病院」づくりにも、引き続き取り組んでまいります。

